

鹿児島県感染症情報

2022年 第1週報 (1月3日~1月9日)

発行：鹿児島県環境保健センター（内容に関するお問い合わせ：健康増進課感染症保健係）

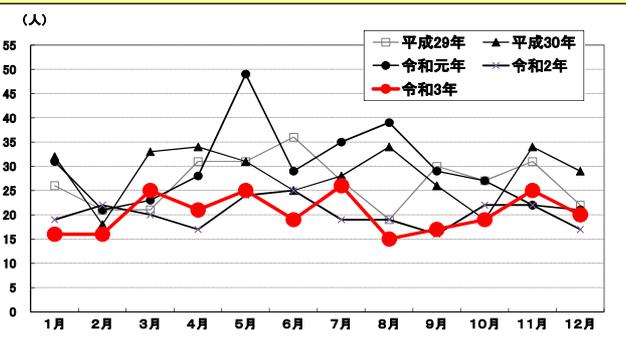
※ 感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryu/kansen/index.html>

県内の新型コロナウイルス感染症は、1月9日時点での届出総数は9611例です。前年の第51週（8例）、第52週（3例）から、本年第1週（488例）へと急増しました。県は奄美5市町村に緊急事態宣言を発令しました。

奄美大島においては、1月7日時点で直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者数が約270人となり、レベル3の目安である25人以上を大きく上回っています。沖縄県の県全体の143.56人という数字の2倍近い流行状況となっています。このため、更なる感染拡大を防止するため、奄美大島の5市町村（奄美市、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町）に対し、県独自の緊急事態宣言が1月8日付けで発令されました。

鹿児島県内では、オミクロン株の陽性者が確認されたことを受け、新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項に基づき、感染に不安を感じる無症状の鹿児島県民の方を対象として、無料でPCR検査等を実施します。今後、検査実施場所を順次拡大しますので、感染に不安を感じる無症状の鹿児島県民の方は検査を受けてください。引き続き、感染防止対策としての手指消毒、密の回避、こまめな換気等の徹底に努めてください。

令和3年県内において、一類感染症（エボラ出血熱、マールブルグ病等）の届出はありませんでした。また、二類感染症（結核、SARS、MERS等）の届出は結核のみの244例でした。詳細については下記のとおりです。



県内における結核の直近3年の届出状況をみると、令和元（2019）年（353例）、令和2（2020）年（242例）、令和3（2021）年（244例）となっています。

性別では男性126例、女性118例で、病型では肺結核128例、無症状病原体保有者75例、その他41例でした。保健所別では鹿児島市保健所110例、始良保健所25例、鹿屋22例の順に多く、月別では7月26例、3月、5月、11月がそれぞれ25例、4月が21例の順に多い状況でした。年

齢別をみると80歳以上98例、70歳代31例、60歳代34例と60歳以上が全体の約67%を占めています。

第1週の定点報告疾患の報告数をみると、手足口病は2週連続で減少しましたが、県内の3保健所は流行発生警報域にあり、咽頭結膜熱は2保健所が流行発生警報域です。RSウイルス感染症は大口保健所が11.00と高値です。また、感染性胃腸炎は川薩保健所が12.50が最も高く、次いで、鹿児島市保健所が11.31となっています。

☆一～五類感染症（全数報告疾患）の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核3例（肺結核1例、無症状病原体保有者2例）
三類感染症	発生報告なし
四類感染症	つがが虫病3例 追加つがが虫病2例（第51週2例）
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1例、破傷風1例 追加梅毒2例（第51週2例）
新型コロナウイルス等感染症	新型コロナウイルス感染症488例

☆定点報告疾患の発生状況

- ・今週の定点医療機関は、インフルエンザ定点91、小児科定点53です。（通常より各1減）
- ・第1週の定点把握対象疾患の総報告数は700人で、前週より146人多い報告数でした（4頁参照）。

・流行発生警報の基準値（開始基準値及び終息基準値）以上の保健所

【手足口病（開始5.0、終息2.0）】：鹿児島市(4.46)、川薩(9.00)、出水(2.00)

【咽頭結膜熱（開始3.0、終息1.0）】：伊集院(2.75)、出水(3.00)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所 【水痘（基準値1.0）】：大口(1.00)

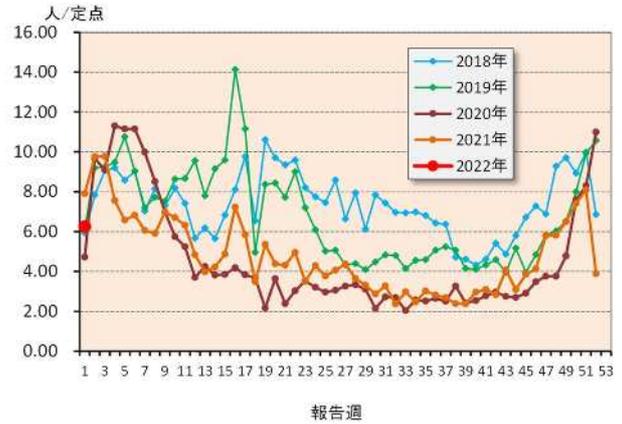
☆定点報告疾患（定点当たり報告数の上位3疾患の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第1週の感染性胃腸炎の報告数は338人で、前週より128人多く、定点当たりの報告数は6.38であった。

年齢別では、2歳（60人）、1歳（56人）、10～14歳（35人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（12.50）、鹿児島市保健所（11.31）、鹿屋保健所（7.60）の順に多い。



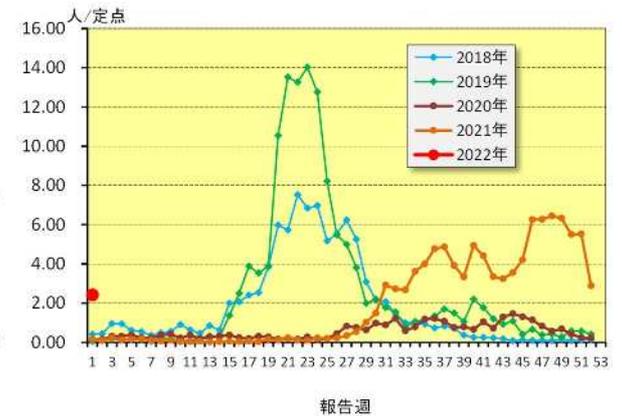
(2) 手足口病

第1週の手足口病の報告数は131人で、前週より25人少なく、定点当たりの報告数は2.47であった。

年齢別では、1歳（57人）、2歳（31人）、3歳（20人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（9.00）、鹿児島市保健所（4.46）、出水保健所、大口保健所（それぞれ2.00）の順に多い。

鹿児島市保健所が21週連続、出水保健所が20週連続、川薩保健所が6週連続で流行発生警報域である。



(3) RSウイルス感染症

第1週のRSウイルス感染症の報告数は103人で、前週より10人少なく、定点当たりの報告数は1.94であった。

年齢別では、1歳（40人）、0～5ヶ月（24人）、6～11ヶ月、2歳（それぞれ16人）であった。

保健所別の定点当たり報告数は、大口保健所（11.00）、出水保健所（8.67）、志布志保健所（2.67）の順に多い。



【新型コロナウイルス感染症関連情報】

奄美大島5市町村 警戒基準12/20～ レベル1

県独自の緊急事態宣言発令

感染防止へのご協力をお願いします

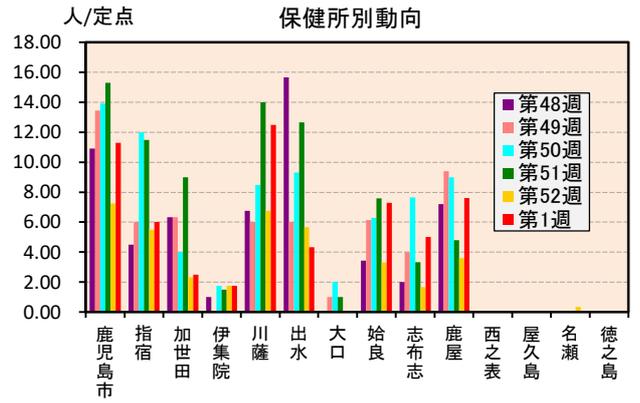
- ▶ 奄美大島との不要不急の往来自粛
- ▶ 飲食時はマスク会食で第三者認証店の利用を
- ▶ 手指消毒・密の回避・こまめな換気の徹底を

PCR等無料検査実施中

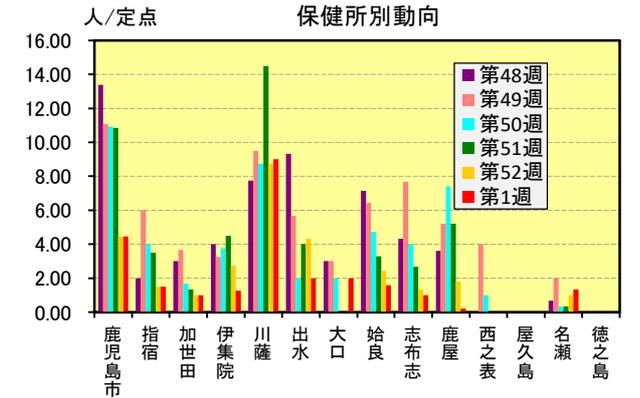
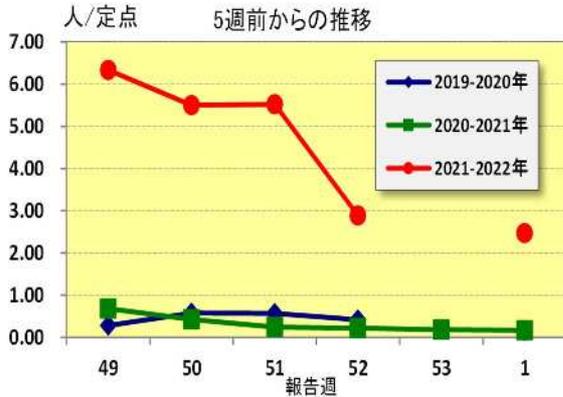


上位3疾患の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

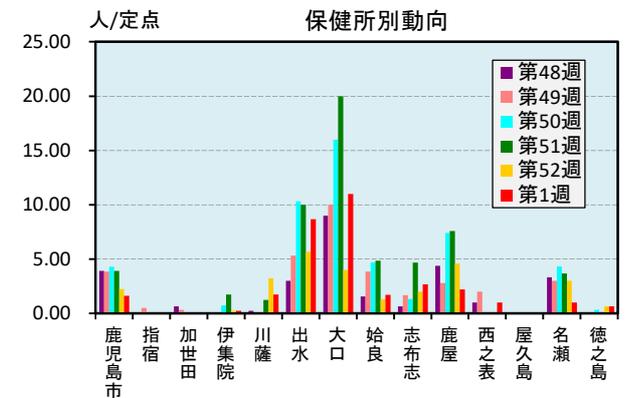
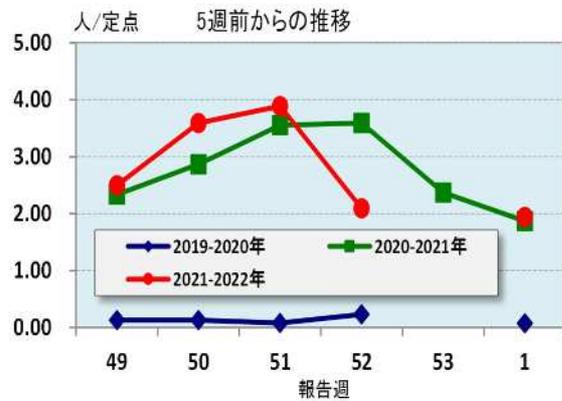
(1) 感染性胃腸炎



(2) 手足口病

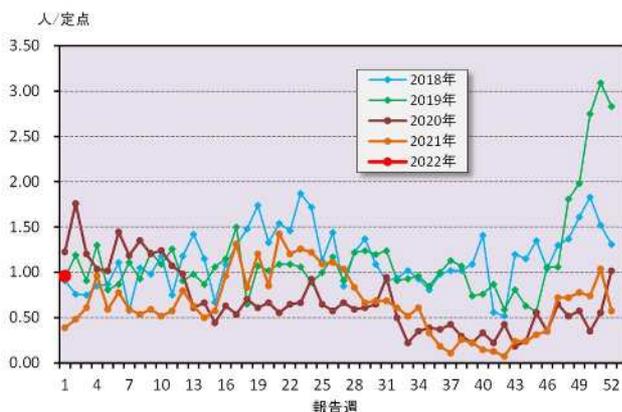


(3) RSウイルス感染症

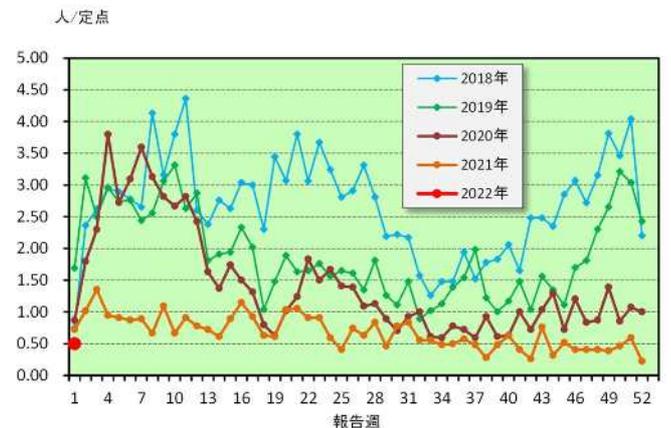


☆注目される感染症の発生状況

★ 咽頭結膜熱（鹿児島県）



★ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎（鹿児島県）



☆定点報告疾患の発生状況

2022年	(報告週)	第1週		
定点種別	定点報告疾患	報告数	定点当り	累積報告数 (2022年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	3	0.03	3
小児科定点	○ 咽頭結膜熱	52	0.98	52
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	0.51	27
	○ 感染性胃腸炎	338	6.38	338
	○ 水痘	10	0.19	10
	手足口病	131	2.47	131
	伝染性紅斑	-	-	-
	○ 突発性発しん	18	0.34	18
	○ ヘルパンギーナ	11	0.21	11
	流行性耳下腺炎	3	0.06	3
	RSウイルス感染症	103	1.94	103
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	-	-
	○ 流行性角結膜炎	3	0.43	3
基幹定点	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-
	○ 無菌性髄膜炎	1	0.08	1
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	0.00	-
報告数合計		700	0	700

○印は前週比増

☆5週間前からの疾患別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2021年48週)	4週前 (2021年49週)	3週前 (2021年50週)	2週前 (2021年51週)	1週前 (2021年52週)	今週 (2022年1週)
インフルエンザ	報告数	-	2	2	3	2	3
	定点当り	-	0.02	0.02	0.03	0.02	0.03
RSウイルス感染症	報告数	118	135	194	210	113	103
	定点当り	2.19	2.50	3.59	3.89	2.09	1.94
咽頭結膜熱	報告数	39	42	40	56	31	52
	定点当り	0.72	0.78	0.74	1.04	0.57	0.98
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	22	21	25	32	12	27
	定点当り	0.41	0.39	0.46	0.59	0.22	0.51
感染性胃腸炎	報告数	314	351	400	437	210	338
	定点当り	5.81	6.50	7.41	8.09	3.89	6.38
水痘	報告数	7	4	5	4	7	10
	定点当り	0.13	0.07	0.09	0.07	0.13	0.19
手足口病	報告数	348	342	297	298	156	131
	定点当り	6.44	6.33	5.50	5.52	2.89	2.47
伝染性紅斑	報告数	1	-	-	2	-	-
	定点当り	0.02	-	-	0.04	-	-
突発性発しん	報告数	27	34	15	17	14	18
	定点当り	0.50	0.63	0.28	0.31	0.26	0.34
ヘルパンギーナ	報告数	34	31	27	23	5	11
	定点当り	0.63	0.57	0.50	0.43	0.09	0.21
流行性耳下腺炎	報告数	1	3	4	1	3	3
	定点当り	0.02	0.06	0.07	0.02	0.06	0.06
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	-	2	1	-	1	3
	定点当り	-	0.29	0.14	-	0.14	0.43
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2022年1週(1月3日～1月9日)

総数	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性赤しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿児島市	3	0.03	103	1.94	52	0.98	27	0.51	338	6.38	10	0.19	131	2.47	0	0.00	18	0.34
指宿	-	-	21	1.62	11	0.85	10	0.77	147	11.31	8	0.62	58	4.46	-	-	11	0.85
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	12	6.00	-	-	3	1.50	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	11	2.75	4	1.00	5	2.50	-	-	2	1.00	-	-	-	-
川薩	-	-	7	1.75	3	0.75	-	-	7	1.75	1	0.25	5	1.25	-	-	2	0.50
出水	-	-	26	8.67	9	3.00	6	2.00	13	4.33	-	-	6	2.00	-	-	1	0.33
大口	-	-	11	11.00	-	-	-	-	-	-	1	1.00	2	2.00	-	-	-	-
始良	1	0.09	12	1.71	3	0.43	1	0.14	51	7.29	-	-	11	1.57	-	-	3	0.43
志布志	-	-	8	2.67	2	0.67	2	0.67	15	5.00	-	-	3	1.00	-	-	-	-
鹿屋	-	-	11	2.20	13	2.60	1	0.20	38	7.60	-	-	1	0.20	-	-	1	0.20
西之表	-	-	1	1.00	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	2	0.40	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1.33	-	-	-	-
徳之島	-	-	2	0.67	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

総数	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
鹿児島市	11	0.21	3	0.06	0	0.00	3	0.43	0	0.00	1	0.08	0	0.00	0	0.00	0	0.00
指宿	8	0.62	1	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	1	0.50	1	0.50	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	1	0.14	-	-	-	-	3	3.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2022年1週(1月3日～1月9日)

疾病名	合計	年齢階級																				
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
インフルエンザ	3 0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
RSウイルス感染症	103 1.94	24 0.45	16 0.30	40 0.75	16 0.30	4 0.08	1 0.02	2 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜炎	52 0.98	-	5 0.09	16 0.30	4 0.08	1 0.02	3 0.06	1 0.02	3 0.06	1 0.02	1 0.02	5 0.09	4 0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27 0.51	-	-	-	1 0.02	4 0.08	3 0.06	3 0.06	4 0.08	1 0.02	5 0.09	1 0.02	4 0.08	-	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	338 6.38	4 0.08	23 0.43	56 1.06	60 1.13	27 0.51	29 0.55	19 0.36	17 0.32	18 0.34	10 0.19	11 0.21	35 0.66	4 0.08	25 0.47	-	-	-	-	-	-	-
水痘	10 0.19	-	-	1 0.02	2 0.04	1 0.02	2 0.04	1 0.02	-	1 0.02	1 0.02	2 0.04	1 0.02	-	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	131 2.47	-	11 0.21	57 1.08	31 0.58	20 0.38	3 0.06	3 0.06	1 0.02	-	-	-	1 0.02	-	4 0.08	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発疹	18 0.34	1 0.02	2 0.04	12 0.23	2 0.04	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	11 0.21	-	-	2 0.04	7 0.13	2 0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	3 0.06	-	-	-	1 0.02	1 0.02	-	-	-	-	-	1 0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	3 0.43	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.14	-	1 0.14	-	-	-	1 0.14
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～					
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	1 0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	1 0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-